

資料5-3 コロナ危機のESG投資への影響

コロナ危機とESG投資のパフォーマンス

- コロナウイルスの影響の中でのESG投資のパフォーマンスに関するレポートでは、コロナウイルスの影響による株価下落のなかで、ESGを考慮したファンドでは、そうでないファンドと比較して下落幅が少ないとされている。

Morningstar レポート (2020.3.16) 抜粋

Exhibit 1: Return Rank by Morningstar Category Quartile

	Feb. 13–March 12	Jan. 1–March 12
Top Quartile	39%	42%
2nd Quartile	27%	27%
3rd Quartile	23%	19%
Bottom Quartile	11%	12%

Source: Morningstar Direct. Data as of March 12, 2020.

※2-3月の期間は、2月20日に景気後退が始まる1週間前である2月13日から始まり、Morningstarはその期間を使用してファンドのカテゴリ別ランキングを計算している（2月20日から3月12日の市場の下落に近似）。

- 米国の203のサステナブルファンドの1-3月および2-3月の収益を、ピアグループの収益と比較。
- 2-3月で、サステナブルファンドの66%が、それぞれのカテゴリの上位50%にランキングされている。また、3分の1以上の39%が、上位25%にランク。下位25%には、11%しかランクされていない。
- 1-3月で見ると、サステナブルファンドの相対的なアウトパフォーマンスはさらに良くなる。

Exhibit 2: U.S. Sustainable Equity Index Funds

Ticker	Total Return (% Feb. 13– March 12)	% Rank Category (Feb. 13– Mar 12)	Total Return YTD (% Through March 12)	% Rank Category YTD (Through Mar 12)
iQ Candriam ESG U.S. Equity ETF	-24.98	21	-19.96	10
iShares MSCI USA ESG Select ETF	-24.99	21	-21.76	17
Calvert US Large Cap Core Rspnb Index	-25.94	34	-21.93	25
Fidelity U.S. Sustainability Index	-26.06	38	-21.79	24
iShares ESG MSCI USA Leaders ETF	-26.09	38	-21.79	24
Xtrackers MSCI USA ESG Leaders Eq ETF	-26.12	38	-21.82	25
Xtrackers S&P 500 ESG ETF	-26.16	39	-22.24	28
iShares ESG MSCI USA ETF	-26.34	42	-22.31	29
Vanguard ESG U.S. Stock ETF	-26.40	44	-22.30	29
iShares MSCI KLD 400 Social ETF	-26.41	44	-22.20	28
Vanguard FTSE Social Index	-26.70	60	-22.65	33
Nuveen ESG Large-Cap ETF	-26.99	68	-22.81	36
iShares Core S&P 500 ETF	-26.44	47	-22.92	40

Source: Morningstar Direct. Data as of March 12, 2020. Note: Oldest share class used for mutual funds.

- 26のESGインデックスファンドのリターンを、米国株式、米国以外の先進市場株式、新興市場株式をカバーする従来のインデックスファンドのリターンと比較。
- iShares Core S&P 500 ETF (IVV) が26.44%減少したのに対して、ESGパッシブファンドの平均収益は26.10%マイナス。
- 3月12日までの1年間、ESGインデックスファンドすべてがIVVの収益率を上回った。なお、収益は費用を差し引いたものであり、ESGファンドの高い費用比率も考慮に入れている。

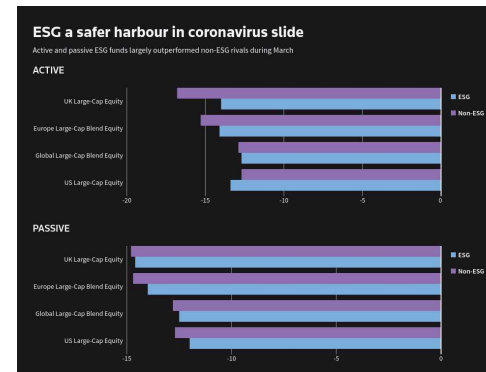
出典: Morningstar ウェブサイト
<https://www.morningstar.com/articles/972475/sustainable-equity-funds-are-outperforming-in-bear-market>

Bloomberg レポート (2020.3.14) 抜粋

2020年3月12日時点で、スタンダード&プアーズ500インデックスの23.2%の下落と比較して、ESGファンドは平均で12.2%の下落。米国最大のESG重視ファンド（約170億ドル）であるパルナスサスコアエクイティも、21.2%の下落。

出典: Bloomberg ウェブサイト
<https://www.bloomberg.com/news/articles/2020-03-13/older-esg-funds-outperform-their-newer-rivals-in-market-tumult?sref=w1NQCNXe>

Reuters (2020.4.6) 抜粋



- Morningstarのデータは、アクティブ運用されているヨーロッパのESGファンド、グローバルESGファンド、イギリスのESGファンドが、平均してすべてESG以外のファンドに勝ったことを示している。
- 最大のアウトパフォーマンスは英国であり、ESGファンドの平均は、ESG以外のファンドの16.8%減少に対してESGファンドは14%減少にとどまった。

出典: ロイターウェブサイト
<https://jp.reuters.com/article/us-health-coronavirus-funds-esg/graphic-sustainable-funds-a-safer-harbour-in-coronavirus-market-meltdown-idUSKBN2101AF>

コロナ危機のESG投資への影響

- コロナウイルスの影響の中で、欧米の機関投資家や資産運用会社が声明（Statement）を公表。
- これらの声明の中では、「従業員の健康・安全」「雇用の維持」「サプライチェーンの維持」などの社会（S）に関する事項や、コロナ危機からの経済復興にあって気候変動などを考慮する必要性が指摘されている。

コロナウイルス対策に関する投資家声明(ICCR)



- ICCRは、米国の機関投資家らによる NGO
- 「コロナウイルス対策に関する投資家声明」に対しては、2020年4月現在、307の機関投資家や運用機関声明が賛同（運用残高は、8.4兆米ドル）



【コロナウイルス対策に関する投資家声明】（抜粋）

- 投資先の企業の長期的な操業可能性は、従業員、サプライヤー、顧客、コミュニティなどの利害関係者の福祉と密接に関連。
- 企業のマネジメントチームと取締役会に、この声明に賛同することを呼びかけ、以下の1～5のステップを考慮することを強く推奨。

1. 有給休暇の提供
2. 健康と安全の優先順位付け
3. 雇用の維持
4. サプライヤーと顧客の関係を維持する
5. 財務の健全性

※ 5. 財務の健全性には、「企業が自社株買いを一時停止し、この危機の期間中、経営幹部および上級管理職の報酬を制限することにより、有権者の苦境に対するサポートを示すことが含まれる」とされている。

出典:ICCRウェブサイト
https://www.iccr.org/sites/default/files/page_attachments/investor_statement_on_coronavirus_response_04.23.2020.pdf

責任投資家のコロナ危機への対処方法（PRI）



- PRIは、国連主導により発足した世界的なESG機関投資家のプラットフォーム。2006年に責任投資原則を公表。
- 2020年3月、コロナ危機の中で機関投資家に求められる7つのアクションを公表。

【責任投資家のコロナ危機への対処方法】（抜粋）

PRIの署名機関は、短期的な収益が制限されても、公衆衛生と長期的な経済パフォーマンスのため、持続可能な企業をサポートする必要がある。

- | | |
|--|---|
| 1. コロナ危機対応に成功していない企業へのエンゲージメント（対話） | 4. 政府・企業によるコロナ危機対策を容易にするため、活動を支持する声明を公表 |
| 2. コロナ危機により他の危険要因が見えづらくなっていたり、悪化している企業へのエンゲージメント | 5. 定時株主総会を通じた適切な監視 |
| 3. コロナ危機対応を考慮したエンゲージメントの優先順位の見直し | 6. 企業から財務的サポートを依頼を、受入れ可能としておくこと |
| | 7. 長期投資スタンスの維持 |

（持続可能な復興に向けて）

コロナ危機は、社会（S）の問題を投資コミュニティが受け止めなければいけないことを強調。復興へのアプローチは、気候変動、生物多様性などの優先事項とレベルを合わせて行う必要がある。

- グローバルサプライチェーンのなかでの人権・働き方
- 気候変動、生物多様性

出典:PRIウェブサイト
<https://www.unpri.org/download?ac=10266>